



まめの木勉強会

まめの木勉強会は、楽しく絵本や児童文学を読む会です。その魅力や背景を「児童文学論」を道しるべに、藤井先生の優しい声でご紹介いただきます。お子さんやお孫さんと絵本に親しんでいる人、小学校や保育所で読み聞かせボランティアをやっている人、大人になっても児童文学を楽しみたい人など、さまざま人がそれぞれ楽しく参加しています。開催は数ヶ月に1度の不定期です。2016年度は4,6,9,12月の水か木曜日に行いました。

今回は、11月23日(木・祝)に予定している「スライドで巡る児童文学世界の旅」の事前勉強会になります。

講師 藤井いづみ(まめの木 本とおはなしの部屋)

日時・場所 9月14日(木) 10:45～ 小野川交流センター 学習室

(場所は10:30～13:00まで取っております。)

会費 1300円(会費1000円、会場料等の雑費として300円を集めさせていただきます。)

参加ご希望の方は事前にお知らせいただけますと会場の準備が助かります。
当日飛び入り参加も歓迎いたします。初めての方は、見学もできます。
お子様を連れて参加をご希望の方はご相談ください。

今回のテーマ 「グリーン・ノウのお客さま」ルーシー・M・ボストンを読む

★「グリーン・ノウのお客さま」について、スライドの会でより楽しめるような事前学習しましょう。
すでに読んだ方も、これから読む方にも楽しめる内容です。

申込み・問い合わせ beantree.study@gmail.com まめの木勉強会



スライドの会～児童文学世界の旅

児童文学の舞台を何度も訪ね歩いて撮影した写真をスライドにして楽しいお話を交えて講演している池田正孝先生をお迎えして、年に1回のペースで行っています。今回は、ルーシー・M・ボストン作「グリーン・ノウのお客さま」をテーマに11月23日に予定しています。

グリーン・ノウのお客さま

主人公のピンは孤児。イギリスの収容所で暮らす中国系の難民。夏休み、グリーンノウと名付けられた数百年の歴史を持つ屋敷に住む、オールドノウ夫人から招待されます。屋敷の裏にある森で遊ぶピン。数日後、動物園からオスのゴリラ、ハンノーが逃げ出します。ある日、ピンはグリーンノウの裏の森の中でハンノーを発見。できることならこの森で暮らせないものか。ピンはハンノーに食料を与えることを決心する。やがてハンノーはピンを子ゴリラのように扱うようになる。ピンに家族ができたわけ。もちろん、ここはイギリス。こんなことはいつまでも続けられない……。カーネギー賞にかがやく胸こしみる名作。